

安心して子どもを 産み育てられる津山へ！

平成31年度当初予算を審議！

一般会計 482億円（対前年度比0.9%減）

※予算総額 837億円（特別会計等を含む）

※平成30年度6月
補正後予算との比較

今回の3月定例会では、平成31年度各会計の当初予算が提出されました。

一般会計では出産・子育てに係る事業に多くの拡充があり、市長からは、生まれ育った環境によって、子どもたちの将来が左右されず、子どもの成長段階に応じたきめ細やかな取り組みを進めるとの説明がありました。

※予算内容の詳細は「広報津山5月号」に掲載されていますので、あわせてご覧ください。

主な拡充事業

◆ **不妊・不育治療助成**
1,100万円
特定不妊治療助成回数の上限引き上げ、一般不妊治療（人工授精等）の一部助成を始めます。

◆ **妊産婦等の健診助成**
1億547万円
妊娠期・産後の健康診査助成を行い「産後うつ」等に対応します。

◆ **子育て支援センター**
2,404万円
つやま東幼稚園・つやま西幼稚園でも親子の遊びや交流の場の提供、子育て相談や情報提供を行います。

◆ **一時預かりルーム**
4,695万円
アルネ津山にある「一時預かりルームにここ」を日曜・祝日は早朝（8時）から開設します。

◆ **放課後児童クラブ**
3億1,144万円
新たに全学区対応の1クラブを開設するとともに、クラスの増設にも対応します。

